

# 2025年度（リビングアート）部の指導方針について

2025年4月作成

## 1 指導体制

顧問 2 名  
外部コーチ 名  
その他（ ）

## 2 年間目標

各自の生活を潤すために季節や行事を意識し、生活空間を装うための技術や感性を磨く

## 3 指導方針

- (1) 部活動の質と量の工夫  
活動日は、原則週3日とし、活動時間は90分程度を基本とする（文化祭前は活動日を4～5日の場合あり）
- (2) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全な育成  
挨拶の励行、正しい言葉遣い、部活動をより活発化させるための行動力・発言力を身につけさせる
- (3) 生徒相互の人間関係  
個々の作業になるが、部活動全体で文化祭などで活動するにあたり協調性や責任感を養う
- (4) 学習と部活動  
学習と部活動の両立を定着させるため、計画的に活動できるように指導する
- (5) スキルの修得  
各自の生活を潤すために季節や行事を意識し、生活空間を装うための技術や感性を磨き、作品製作のスキルを向上をさせる。

## 4 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言禁止  
複数の教員で指導にあたり、生徒の心情を考慮し、冷静で丁寧な指導を展開していく
- (2) 生徒間の暴力禁止  
作業をする上で刃物などを使用するため、感情的になり危険な行為にならないよう日頃から指導を徹底する
- (3) 部費の徴収  
入部金1000円、学期1500円を徴収する
- (4) 事故防止・安全配慮  
作業に使用する素材や器具の取り扱い方をしっかり身につけさせ、生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握し活動計画を立てる
- (5) 作品の製作  
各自の希望で製作作品を決定し、顧問・部員間で製作のスキルを高めあう。個人作品の作成だけでなくとどまらず、文化祭での販売を念頭に製作を進める。必要に応じて外部講師の講習などを実施する。

## 5 主な年間計画

学期	月	活動内容
1 学期	4	
	5	◎作品づくりにむけた基本的技術の取得
	6	◎季節や行事にあわせた作品作り
	7	◎文化祭での発表にむけて作品製作・体験に向けて技術を身につける
	8	◎長期休業中に半日～1日かけ、校外で作品作りに取り組む
2 学期	9	
	10	◎文化祭での発表にむけて作品製作・体験に向けて技術の習得・向上に取り組む
	11	◎学年やグループに分かれ作品作り
	12	
3 学期	1	◎学年やグループに分かれ作品作り
	2	
	3	

合宿や遠征など宿泊を伴う活動については、必ず記載する。